

2020年度 事業報告

公益目的事業 1 競技大会開催事業

<1. 協会主催競技大会>

下記の競技大会をすべて開催し、無事終了した。

- 東日本シニア選手権大会
- 西日本シニア選手権大会
- 全国都道府県対抗選手権大会
- 全日本新人選手権大会
- 全日本実業団選手権大会
- 全日本大学選手権大会
- 全国高等学校対抗選手権大会
- 全日本中学選手権大会
- 全日本高校選手権大会
- 全日本小学生競技大会
- 全日本シニア選手権大会
- 全日本クラブ対抗選手権大会
- 全日本実業団都市対抗選手権大会
- 全日本年齢別選手権大会
- 全日本大学個人選手権大会
- 全日本実業団産業別選手権大会
- 全日本選手権大会

下記の競技大会は新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言の影響により中止とした。

- 全日本選抜選手権大会
- オールジャパンレディストーナメント
- 東日本選手権大会
- 西日本選手権大会
- U22 6th Fukuoka Summer Cup 2020
- ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2020 決勝大会
- ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2020 ファイナル

<2. 日本スポーツ協会共同主催大会>

下記の競技大会は新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言等の影響により延期、中止となった。

- 第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体) (延期)
- 日本スポーツマスターズ2020 愛媛大会 (中止)

<3. 国際大会及び国際会議派遣事業>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により国際大会が中止となった。

下記のリモート形式による国際会議に出席し、国際交流を図った。

- ワールドボウリング臨時総会
- アジア連盟総会

<4. 日本オリンピック委員会選手派遣及び選手強化事業>

新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言等の影響により、全日本ナショナルチームの国内における強化合宿を中止とした。

ジュニア認定会より選抜された選手の育成・強化を図るため強化合宿を実施形態変更のうえ、リモート形式にて実施した。

○ジュニアジャパン選抜選手強化合宿

開催日：2021年2月5日(金)～3月31日(水)

参加人数：40名(男20名：女20名)

<5. ボウリング競技に関する競技規則及び諸規則の制定事業>

ボウリング施設・設備及び競技用具の認証規格、競技者規程、アマチュア競技者に対する賞金、出場報酬及び補助金規程の改定及びアマチュア競技者規程の廃止を行った。

<6. ボウリング競技における公認記録の管理、表彰に関する事業>

主催大会及び競技会、リーグの公認記録を管理し、好成績を収めた優秀技能者等に対し表彰品を贈呈した。

<7. 地域グループ育成事業>

新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言等の影響により地域における有望選手発掘のためのジュニアジャパン認定会を実施形態変更のうえ、リモート形式にて実施した。

○【ジュニアジャパン強化選手認定会】

地域における有望選手発掘のためのジュニアジャパン認定会

開催日：2021年7月27日(月)～8月23日(日)

参加人数：83名(男48名：女35名)

<8. 広報及び普及啓発事業>

下記の広報及び普及啓発にかかる諸事業を実施した。

○協会機関紙「JBC ニュース」を定期的に発行

○協会公式 web サイト（ホームページ）を定期的に更新

○協会公式 Facebook ページで随時情報発信（大会情報、参加募集、メディア関連を中心に）

○協会主催大会の試合結果を web および Facebook で速報公開

○協会主催大会の様様を YouTube で配信（ライブ配信および編集動画）

○協会主催大会の情報を定期的に各種メディアに告知し、取材（大会時および事後）に対応

○各種メディアからの取材要請に随時対応

○JOC スポーツ環境専門部会による環境保全啓発活動を実施

公益目的事業 2 認定事業

<1. ボウリング競技場の施設、設備及び競技用具の検査認証等の事業>

協会認証規程に基づき 404 センターを検査し、公認競技場として認証した。

国体リハーサル大会のレーンコンディショニングの管理・立会い及び、主催大会のテクニカルインフォメーションを事前に加盟団体へ配布した。

<2. 日本スポーツ協会公認ボウリングコーチ養成、認定事業>

新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言等の影響により(公財)日本スポーツ協会公認ボウリングコーチ養成講習会専門科目を中止した。

<3. 公認審判員養成、認定事業>

新型コロナウイルス感染症拡大及び政府より発令された緊急事態宣言等の影響により公認審判員養成、認定事業を中止とした。

<4. 公認ボール検査員養成、認定事業>

規程に基づき加盟団体で研修を受け、申請された合計 705 名を認定した。

<5. 公認ドリラー養成、認定事業>

規程に基づき 711 名(うち新規 36 名)の公認ドリラーを認定した。

下記により義務研修会を開催した。

○愛知会場 (稲沢グランドボウル)

2020 年 8 月 31 日(月) 15 名参加

○オンライン研修会

2020 年 11 月 30 日(月)~2021 年 3 月 31 日(水) 425 名参加